

【1 分解説】スポーツツーリズムとは？

総合調査部 研究理事 今泉 典彦

スポーツツーリズムとは、スポーツ活動やスポーツイベントを目的とした旅行のことです。この形態の観光は、観戦型と参加型の2つに分けられます。

観戦型は、オリンピックやワールドカップなどのスポーツイベントを観るための旅行です。一方、参加型は、マラソン大会やスキーなど、自分がスポーツに参加するための旅行で、これにより、旅行先での運動や健康増進が図れるとともに、地域の自然や文化とも触れ合うことができます。

スポーツツーリズムの魅力は多岐にわたります。まず、スポーツイベントや活動を通じて得られる高揚感や達成感があります。また、スポーツを楽しむことで、心身ともにリフレッシュできます。さらに、スポーツを通じて地元の人々や他の旅行者と接する機会が増え、異文化交流や新しい人間関係の構築にも寄与します。

スポーツツーリズムは地域経済にも大きな影響を与えます。特に大規模なスポーツイベントは国際的な注目を集め、その地域の魅力を世界に発信する機会にもなります。また、地域のスポーツ施設やインフラの整備が進み、地元住民の生活環境の向上にもつながります。このように、スポーツツーリズムは多面的なメリットを持ち、今後さらに注目される分野として期待されています。

関連レポート

- ・「新・観光立国推進基本計画とは(前編)～「質の向上」と「持続可能な観光」にこだわる～」
(2023年4月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/247020.html>
- ・「新・観光立国推進基本計画とは(後編)～諸課題の解決は待ったなし～」
(2023年6月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/258603.html>